

みて！みて！きて！ ミニ情報



子どもごみ探険隊

7月29日(火) 子どもごみ探険隊に付き添い「廃プラスチックごみ」を受け入れ、選別、圧縮、梱包及び保管する委託事業の中間処理施設「水工技建」へ見学に行きました。

そこで働いている人たちは、各家庭から出されたプラスチックごみの袋を破り、手選別で中身を分けています。その現場は大変なものです。見ていると、「あっ！そんなものも入っている！！」「えっ！あんな物も！！」と、それも、これも、無記名の袋などと、あまりの酷さに怒りさえ感じました。

実際持ち込まれていた「廃プラスチックの不適格品」

中身が入った容器：マヨネーズ、ケチャップ、みそ等

中身を出し洗浄すること、これ常識です。


びん、缶、電池、紙おむつ、紙パック、割りばし

これらにプラマークが付いていますか？これらはプラスチック容器ですか？これはもうひど過ぎます。

雨具、ストッキング、歯ブラシ、ハンガー、玩具、

ブルーシート、その他

プラスチックを使っているものは何でもプラごみだと勘違いをしています。

家庭から出せる「プラごみ」は  マーク付プラスチック容器です。分別が基本です。皆さんの税金で収集選別し、再商品化は事業者も負担をしています。それぞれ「識別マーク」を確認してください。マークのないものは配布された「ごみ分別帳」で確認し、分からないものは地域のアドバイザーかクリーンセンターへ問い合わせてください。

小学生も見て聞いたことを、これからどう活かしてくれるのか、10年後が楽しみです。

このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。良い情報交換ができると思います。

環境に配慮したグリーン購入のお手伝いとして、エコ文具の販売、ペットボトルから作ったネクタイの販売と、手づくりのリサイクル品、布ぞうり、袋物、さき織り製品等の販売をしています。

古着の回収

9月5日(金)午前10時から正午

時間内に持参してください。

ごみ減量にご協力ください。

衣類を燃やさずリサイクルしましょう。

発行者 「エコ・サポート21」

天神3丁目11番31号

電話 23-5144

平成26年9月号

1	月	
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	古着回収日
6	土	休館日
7	日	休館日
8	月	
9	火	
10	水	
11	木	着物地から帽子作り
12	金	
13	土	休館日
14	日	休館日
15	月	休館日
16	火	布ぞうり作り
17	水	
18	木	着物地から帽子作り
19	金	
20	土	休館日
21	日	休館日
22	月	
23	火	休館日
24	水	布ぞうり作り
25	木	
26	金	
27	土	休館日
28	日	休館日
29	月	
30	火	

さあ！出かけましょう エコ・ハウスへ

新聞折込チラシを断ってみました

ごみを分別することにより、リサイクルは可能になります。しかし、リサイクルするためには、電気・燃料と多くのエネルギーを必要とし、リサイクルがいいのかと考えると、イタチごっこのような気がします。

紙も再生紙を使い、インターネットの普及によりペーパーレスになり、物販のカタログ等もかなり減ったように思います。

それでもまだまだ紙の原料となる木材の伐採も進み、自然破壊にもつながっています。この様なことを考えていると、まず、リサイクルされる、されないにかかわらず、自分が出すごみを減らす努力をした方がいいと思い、新聞の折込チラシは断れると聞いたので、新聞店に連絡をして断ってみました...

新聞広告系のはきますが、その他の折込チラシはなくなりました。今まで新聞とチラシでまとめていた量に比べると、3分の1ぐらい減りました。チラシをあまり必要とされていない方は断ってみてはいかがでしょうか。

割りばしもできるだけ使わないようにと考えています。

今回雑がみが袋で出せるようになったこと、素晴らしいと思います。今まであんなに燃やしていたのだなと痛感しています。少し意識を変えることで、ずい分ごみが減ることが分かりました。

まずは実践！！実感しよう、ごみ減量を

体験コーナー

空き缶のリサイクル

牛乳パックのリサイクル

少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします。



* わくわく講座 * (参加費各回 100 円)

申し込みは、9月1日(月)以降、電話でエコ・ハウスへ(受付は電話のみ)。

布ぞうり作り (定員 10 名)

サラッとした感触が素足に心地よく、外反母趾にも効果あり。

古布を捨てずにカラフルな布ぞうりはいかがですか。

使い古したもめんのシーツ、ゆかた、洋服を裂いて、**わらじ**のように編んで作ります。

日時 9月16日(火)、24日(水) 午前10時~午後3時 (2回コース)

持ち物 はさみ、ものさし(30cm位)、昼食

材料費 30円 材料は各自、手持ちの布を持参してください。

(ゆかた、シーツ、布団カバー等ほどいて、布を5~6cm幅に裂いて持ってきてください。)

着物地から帽子作り (定員 8 名)

日時 9月11日(木)、18日(木) 午前10時~午後3時

持ち物 着物(ほどいて)、裏地用布、裁縫道具、型紙用紙、昼食

諸経費 一回100円

材料費 別途

申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」(上田クリーンセンター内) 上田市天神 3-11-31 23 - 5144

エコ・サポート 21 ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/ecohouse/>